

事業評価票

23	情報化推進研修 (戦略政策情報推進本部 ICT推進部/一般会計)	事業開始	令和元年度	事業終期	令和5年度
-----------	--	------	-------	------	-------

【局評価】

現状と課題

- ICTの日常生活への普及や研修の実施によるノウハウの蓄積等、都職員のICTリテラシー(TAIMS利用・管理等)は向上しているが、都庁のデジタル化とその実現に向けたICT活用による、より実効性の高い政策を実行するための知識・能力の付与が求められている。
- また、現在実施している研修は「集合研修」形式をとっているため、受講できる人数や日時が限られているといった課題がある。

区 分	歳入	歳出
30年度決算	- 千円	8,013 千円
元年度予算	- 千円	15,393 千円

取組内容

- 誰でも、いつでも、必要な時に必要な情報を享受できるよう、掲示板等に業務上必要な情報や資料を充実させ、一部の研修を廃止する。
- 上記に併せて、今後の都職員として求められるICTに関する資質や研修カリキュラム等を検討するための調査委託を実施する。

見直し前後のコスト比較 (単位: 千円)

区 分	見直し後	見直し前	増△減
研修実施委託	5,687	10,750	△ 219
テキスト更新	1,873		
調査委託	2,949	-	
その他	4,665	4,643	
合 計	15,174	15,393	

※1年間のフルコストで比較

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	15,174 千円

【財務局評価】

- 都職員のICTに関する資質向上のための必要経費として見積額のとおり計上する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	15,174 千円

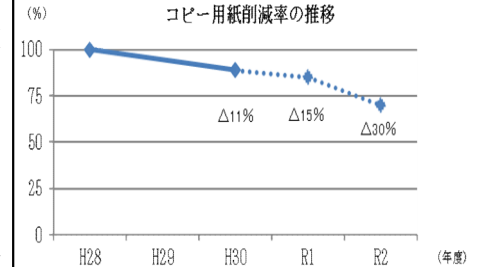
31	行政改革事務(複写サービス経費) (総務局行政改革推進部/一般会計)	事業開始	平成29年度	事業終期	令和3年度
-----------	--	------	--------	------	-------

【局評価】

事業の目標

達成状況・今後の見込等

- 2020改革プランにおいて、各局等のコピー用紙使用量削減に係る取組として、平成28年度比で、平成30年度:△10%、令和元年度:△15%、令和2年度:△30%(※)という削減目標を設定し、ペーパーレス化を推進している。
- 平成30年度の取組実績として、全庁でコピー用紙の使用量を△11%削減し目標を達成した。
- 目標未達成、使用量の多い所属には業務分析に基づく取組を設定してもらう等、引き続き目標達成に向けて取組を推進していく。



※ 第4回都政改革アドバイザー会議にて、削減目標を△20%→△30%へ上方修正

区 分	歳入	歳出
30年度決算	- 千円	1,168 千円
元年度予算	- 千円	5,878 千円

現状と課題

取組内容

- 会議や打合せ等の際に多くの紙資料を用いており、多額の複写サービス経費を要していたが、紙中心の働き方からの脱却に合わせ、経費の見直しが必要である。
- 2020改革の柱の一つであるペーパーレス化の取組を推進し、会議や打合せ等におけるディスプレイやタブレット等の積極的な活用を促すなどの見直しを図り、複写サービスに係る経費を縮減する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	2,177 千円

【財務局評価】

- 2020改革プランのペーパーレス化の取組を確実に推進するための経費として、見積額のとおり計上する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	2,177 千円

事業評価票

75	事業提案制度シSTEMの見直し (財務局主計部/一般会計)	事業開始	平成 29 年度			
		事業終期	令和 5 年度			
【局評価】						
現状と課題						
<p>○ 事業提案制度は、従来の発想に捉われない新たな視点から都政の喫緊の課題を解決することを目的として、平成29年度より「都民・職員による事業提案制度」を実施している。30年度には、「大学研究者による事業提案制度」を導入した。</p> <p>○ 都民・職員による事業応募及び都民による投票の受付並びに受付内容の管理には、インターネットシステムを活用している。</p> <p>○ 今後は、事業提案制度へ参加しやすい環境づくりと、受付内容の管理の効率化に向けて、インターネットシステムの改善を継続的に図る。</p>						
		区 分	歳入	歳出		
		30年度決算	- 千円	2,913 千円		
		元年度予算	- 千円	4,743 千円		
取組内容						
<p>○ 円滑な事業提案制度の運営を行うため、システム上必要な項目及び機能の再検討を行う。</p> <p>○ 具体的には、以下の見直しを図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業提案制度へ参加しやすいインターネットシステム環境の構築のため、事業応募及び投票受付時の入力項目を絞り込み ・受付内容の管理の効率化に向け、既存機能と比べ、より内容の管理に適したシステム機能の検討及び既存機能の絞り込み <p>○ これらの見直しを基に、インターネットシステムの再構築を行う。</p>						
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	4,569 千円
【財務局評価】						
<p>○ 事業提案制度を確実に推進するための経費として、見積額のとおり計上する。</p>						
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	4,569 千円

89	個人事業税賦課に関する資料に係る閲覧事務委託 及び複写サービス契約(主税局課税部/一般会計)	事業開始	令和 2 年度			
		事業終期	令和 6 年度			
【局評価】						
現状と課題						
<p>○ 個人事業税の賦課に関する資料を収集するために、税務署に提出される確定申告書等の閲覧・複写業務を行っている。</p> <p>○ 東京都全域の税務署が履行場所であり、かつ、税務署の事務事業の関係上、業務可能期間は3月中旬から4月中旬に限られている。</p> <p>○ 現状は予算単年度主義に基づき、3月と4月にそれぞれ契約を実施しているが、閲覧・複写業務は一連の業務であり、安定的かつ効率的な業務運営が課題である。</p>						
		区 分	歳入	歳出		
		30年度決算	- 千円	64,190 千円		
		元年度予算	- 千円	72,726 千円		
取組内容						
<p>○ 閲覧・複写作業は年度を跨いだ一連の作業であるため、債務負担行為を活用した複数年度契約を導入する。</p> <p>○ これにより、受託業者の変更等により課税実務が滞るリスクを軽減させるとともに、業務安定性と費用対効果の向上を図る。</p>						
債務負担行為の設定に伴う所要額 (単位:千円)						
		区 分	予算額	2年度予算 債務負担行為 限度額		
		令和2年4月分	45,149	72,599		
		令和2年3月分	41,133			
		合計	86,282			
※令和3年3・4月の閲覧・複写業務より、債務負担行為を活用し、複数年度契約を締結						
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	45,149 千円
【財務局評価】						
<p>○ 債務負担行為の設定により、一連の作業全体の業務量を踏まえた適切な見積りが可能となり、一定の経費削減効果も見込まれることから、所要額を計上する。</p>						
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	45,149 千円

事業評価票

113	育英資金事務 (生活文化局私学部／一般会計)	事業開始	昭和 29 年度
		事業終期	令和 4 年度

【局評価】

事業の目標	達成状況・今後の見込等										
<p>○ 勉学意欲がありながら経済的理由により就学困難な生徒・学生に、修学上必要な学資金の一部を貸し付ける事業として昭和29年に制度が設立された。平成20年度をもって貸付は終了し、現在は返還事務のみ行っている。</p> <p>○ 奨学生 の 状況 を 踏まえて、適切な返済方法を選択してもらうことや、債務者への督促等を通じて、滞りなく債権回収を行うことを目標としている。</p>	<div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">返還額及び滞納件数の推移</p> <p style="font-size: x-small;">(千円) (件)</p> <p style="font-size: x-small;">※ 令和元年度及び2年度返還額については見込額(予算額)</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年度決算</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">25,927 千円</td> </tr> <tr> <td>元年度予算</td> <td style="text-align: center;">29 千円</td> <td style="text-align: right;">31,163 千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	歳入	歳出	30年度決算	- 千円	25,927 千円	元年度予算	29 千円	31,163 千円	
区分	歳入	歳出									
30年度決算	- 千円	25,927 千円									
元年度予算	29 千円	31,163 千円									
現状と課題	取組内容										
<p>○ 奨学生 の 状況 を 確認しながら適切な返済方法を案内することや、債務者への督促等を適宜行い、債権回収を実施しているが、回収困難な長期間滞納者から確実に債権回収を行うことも必要である。他県においても確実な債権回収のために債権回収会社への業務委託が行われている。都においても、債権回収会社のノウハウを活用するなど、効果的な債権回収を継続して行く必要がある。</p>	<p>○ 返還金に係る支払請求案内等業務において、電話対応などに精通したスタッフを雇用する業者に委託し、円滑な事務運営の確保や奨学生に対する良質なサービスを提供している。</p> <p>○ 返還金の延滞債権に係る請求等業務について、債権回収会社への委託により、回収困難な長期間滞納者から効果的に回収を行えるよう取り組んでいる。</p> <p>○ 適切な予算執行のため、育英資金事務に係る納付書印刷経費等について、実績を踏まえて経費精査を行っている。</p>										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">拡大 充実</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">見直し 再構築</td> <td style="width: 10%;">移管 終了</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度見積額</td> <td style="text-align: center;">35 千円</td> <td style="text-align: right;">33,987 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度見積額	35 千円	33,987 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他								
区分	歳入	歳出									
2年度見積額	35 千円	33,987 千円									

【財務局評価】

<p>○ 確実な債権回収の実施に向けて、事業を継続していく必要がある。</p> <p>○ 委託事業の見直しを行うことで業務の効率化が図られていることから、局案のとおり計上する。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: center;">35 千円</td> <td style="text-align: right;">33,987 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度予算額	35 千円	33,987 千円				
区分	歳入	歳出									
2年度予算額	35 千円	33,987 千円									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">拡大 充実</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">見直し 再構築</td> <td style="width: 10%;">移管 終了</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: center;">35 千円</td> <td style="text-align: right;">33,987 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度予算額	35 千円	33,987 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他								
区分	歳入	歳出									
2年度予算額	35 千円	33,987 千円									

121	東京都障害者スポーツ大会（オリンピック・パラリンピック準備局パラリンピック部／一般会計）	事業開始	平成 29 年度
		事業終期	令和 3 年度

【局評価】

事業の目標	達成状況・今後の見込等										
<p>○ 障害者がスポーツを通じて、自らの体力の維持増進及び社会への参加と相互の交流を促進させるとともに、都民の障害者に対する理解の増進を図り、もって障害者の自立の促進とスポーツ進行に寄与することを目的とする。</p>	<p>○ 例年6,000名前後の選手が大会に参加しており、障害者の自立促進や障害者スポーツの振興に寄与している。</p> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">参加選手数の推移</p> <p style="font-size: x-small;">(人)</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年度決算</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">53,419 千円</td> </tr> <tr> <td>元年度予算</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">53,419 千円</td> </tr> </tbody> </table>	区分	歳入	歳出	30年度決算	- 千円	53,419 千円	元年度予算	- 千円	53,419 千円	
区分	歳入	歳出									
30年度決算	- 千円	53,419 千円									
元年度予算	- 千円	53,419 千円									
現状と課題	取組内容										
<p>○ 障害者の自立促進や障害者スポーツ振興に大きな役割を果たしているが、障害者差別解消法及び障害者差別解消条例施行後における障害者への配慮について更なる対応が必要である。</p>	<p>○ 消費税増税分を除き、現行の経費の範囲内で障害者にとって利用しやすい会場を選定するほか、過去の大会運営の経験を活かし、障害者が安心して参加できるように継続的な改善を実施する。</p>										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">拡大 充実</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">見直し 再構築</td> <td style="width: 10%;">移管 終了</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度見積額</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">54,054 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度見積額	- 千円	54,054 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他								
区分	歳入	歳出									
2年度見積額	- 千円	54,054 千円									

【財務局評価】

<p>○ 障害者スポーツの振興に向けて、東京都障害者スポーツ大会の継続及び充実を図る必要があるため、局案のとおり計上する。</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">54,054 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度予算額	- 千円	54,054 千円				
区分	歳入	歳出									
2年度予算額	- 千円	54,054 千円									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">拡大 充実</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">見直し 再構築</td> <td style="width: 10%;">移管 終了</td> <td style="width: 10%;">その他</td> </tr> </table>	拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>区分</th> <th>歳入</th> <th>歳出</th> </tr> <tr> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: center;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">54,054 千円</td> </tr> </table>	区分	歳入	歳出	2年度予算額	- 千円	54,054 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他								
区分	歳入	歳出									
2年度予算額	- 千円	54,054 千円									

事業評価票

250	結核感染症発生動向調査事業等 (福祉保健局健康安全部/一般会計)	事業開始	令和 元 年度
		事業終期	令和 6 年度

【局評価】

現状と課題

- 感染症発生の早期把握と予防対策立案のため、感染症法に定める疾患を対象とした全数把握（全医療機関から情報収集）または定点把握（定点に指定した医療機関から情報収集）により、発生動向の調査を実施している。また、病原微生物が不明な感染症（疑似症）についても、定点把握により監視している。
- 疑似症の調査については、国における見直しの検討で、報告を求める症例の定義が幅広く、報告を行う医療機関の負担感も大きいといった課題があり、見直しが必要である。

区 分	歳入	歳出
30年度決算	37,033 千円	135,901 千円
元年度予算	39,051 千円	146,307 千円

取組内容

- 公衆衛生上インパクトの高い重症例を早期に探知できるよう、国の見直しに合わせて、報告を求める症例の定義を絞り込むとともに、人口及び医療機関の分布等を勘案しつつ、可能な限り都全域の疑似症の発生状況を把握するため、報告を求める医療機関の選定基準を改正する見直しを実施する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	36,716 千円	122,062 千円

【財務局評価】

- 課題を踏まえた見直し内容となっていることから、見積額のとおり計上する。

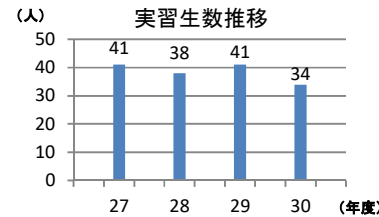
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	36,716 千円	122,062 千円

288	職人塾の実施 (産業労働局雇用就業部/一般会計)	事業開始	平成 17 年度
		事業終期	令和 6 年度

【局評価】

現状と課題

- 東京のものづくり産業は、若者のものづくり離れや熟練技能者の高齢化の進行により、深刻な後継者不足に直面している。
- 当事業では、若者を職人のもとへ「親方」と「弟子」という形で弟子入りさせ、OJTに近い形でものづくりを体験させることにより、ものづくり現場に若者を誘導し、技能職への就業との契機としているが、実習参加者数は定員を満たしておらず、年々減少傾向にある。



区 分	歳入	歳出
30年度決算	- 千円	9,683 千円
元年度予算	- 千円	13,648 千円

取組内容

- 現状の広報手段としては、しごとセンタービル内でのチラシの設置、広報東京都や能力開発協会ホームページへの案内掲載及び見学ツアー等を行っている。
- しかし、実習参加者が数少なく、若年者への周知等の取組をより一層強めていくため、メールマガジン等の活用など広報媒体の見直しを図るとともに、学生の参加対象を「最終年度の学年」だけでなく「全学年」に拡大し、より早い段階からものづくり業界への興味を喚起し、就職を促進する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	12,603 千円

【財務局評価】

- より多くの若者にもものづくり産業の魅力を伝え、就業促進を図る取組となっていることから、見積額のとおり所要額を計上する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	12,603 千円

事業評価票

303	公共施設適正管理 (建設局河川部/一般会計)	事業開始	令和 2 年度				
		事業終期	令和 6 年度				
【局評価】							
事業の目標		達成状況・今後の見込等					
<p>○ 多くの利用者で賑わう隅田川テラスにおいて、24時間巡回警備委託を実施することで、河川区域内の不法・迷惑行為及び不適正な利用を早期発見するとともに、不法占用等の発生を防ぐことで、河川の適正な維持管理を実施する。</p>		<p style="text-align: center;">隅田川不法占用件数</p> <p style="text-align: center;">(件)</p> <p style="text-align: center;">27年度 28年度 29年度 30年度 元年度</p>					
		区 分	歳入	歳出			
		30年度決算	- 千円	125,160 千円			
元年度予算		- 千円	131,995 千円				
現状と課題		取組内容					
<p>○ 隅田川のテラスでは、不法占用等による不適正利用や衛生環境の悪化が問題となっており、適切な維持管理が必要である。</p>		<p>○ 過去の実績を踏まえ、清掃経費の見直しを図るとともに、24時間警備委託の実施により、新たな不法占用等の発生を防ぎ不法占用件数を減じるなど、引き続き適正な維持管理を実施する。</p>					
					区 分	歳入	歳出
					2年度見積額	- 千円	132,675 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出	
【財務局評価】		2年度見積額			- 千円	132,675 千円	
<p>○ 不法占用等による不適正利用の発生を抑止するとともに衛生環境の悪化を防止することで、河川の適正な維持管理が図られることから、見積額のとおり計上する。</p>							
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出	
2年度予算額		- 千円	132,675 千円				

352	会議録検索システムの改善 (議会局管理部/一般会計)	事業開始	令和 2 年度				
		事業終期	令和 6 年度				
【局評価】							
事業の目標		達成状況・今後の見込等					
<p>○ 都議会では、広く都民に会議の内容を周知するため、本会議及び委員会の議事内容を記録した会議録を、都議会ホームページで公開している。</p> <p>○ 目的とする会議録を迅速に閲覧できるようにするため、会議名、発言者、キーワード等で検索できるシステムを提供している。また、都議会図書館の蔵書を確認するため、書名、著者名、出版者等で検索できるシステムも提供している。</p>		<p style="text-align: center;">都議会ホームページへのアクセス数における スマートフォンの割合推移</p> <p style="text-align: center;">(%)</p> <p style="text-align: center;">H31.1月~3月 H31.4月~R1.6月 R1.7月~9月</p>					
		区 分	歳入	歳出			
		30年度決算	- 千円	1,555 千円			
元年度予算		- 千円	1,570 千円				
現状と課題		取組内容					
<p>○ 会議録検索システム及び都議会図書館蔵書検索システムのページは、パソコンサイト対応のみとなっており、スマートフォンでの閲覧に配慮したアクセシビリティの向上が必要である。</p>		<p>○ 新たにスマートフォンに対応したページを作成することにより、都民の利便性向上に寄与する。</p>					
					区 分	歳入	歳出
					2年度見積額	- 千円	2,332 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出	
【財務局評価】		2年度見積額			- 千円	2,332 千円	
<p>○ 都民の利便性向上のための経費として見積額のとおり計上する。</p>							
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出	
2年度予算額		- 千円	2,332 千円				

事業評価票

367	研修等体制の見直し (監査事務局／一般会計)	事業開始	令和 2 年度	事業終期	令和 6 年度														
【局評価】																			
現状と課題																			
<p>○ 監査事務に関する職員の能力向上については、専門職の公認会計士の活用や全国組織の活用、局内の勉強会等を実施しているが、ニーズを踏まえた研修メニューの充実が課題である。</p> <p>○ 各局の内部統制への関与が、業務量として純増することが見込まれる中、より効率的、かつ効果的な監査が求められるため、職員の能力向上は必須である。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年度決算</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> </tr> <tr> <td>元年度予算</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">1,052 千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	歳入	歳出	30年度決算	- 千円	- 千円	元年度予算	- 千円	1,052 千円					
区 分	歳入	歳出																	
30年度決算	- 千円	- 千円																	
元年度予算	- 千円	1,052 千円																	
取組内容																			
<p>○ 既存の研修メニューを見直し、監査機能の充実強化のため、ICTを活用した監査の先進事例等の研究目的で、海外事例研究を導入し、職員の能力向上を促進する。</p> <p>○ ICTを活用した監査の円滑な実施とともに、継続的な運用のための人材育成にも取り組んでいく。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">拡大 充実</th> <th style="width: 10%;">見直し 再構築</th> <th style="width: 10%;">移管 終了</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td>2年度見積額</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">1,052 千円</td> </tr> </tbody> </table>						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出		○			2年度見積額	- 千円	1,052 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出													
	○			2年度見積額	- 千円	1,052 千円													
【財務局評価】																			
<p>○ 海外の先進事例研究を行うことで、職員の能力・監査の質の向上が期待できることから、所要額を計上する。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">拡大 充実</th> <th style="width: 10%;">見直し 再構築</th> <th style="width: 10%;">移管 終了</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: right;">- 千円</td> <td style="text-align: right;">1,052 千円</td> </tr> </tbody> </table>						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出		○			2年度予算額	- 千円	1,052 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出													
	○			2年度予算額	- 千円	1,052 千円													

384	高等学校入学選抜 (教育庁都立学校教育部／一般会計)	事業開始	昭和 23 年度	事業終期	令和 3 年度														
【局評価】																			
現状と課題																			
<p>○ 入学選抜の制度や方法について、社会の変化、受験生の多様なニーズ及び都立高校改革の方向等と連動しながら、事務作業の効率化も踏まえて、より適切な方法を不断に検討していくことが必要である。</p> <p>○ 特に、高等学校が調査書点を算出する際に使用した各教科の評定に誤りがないかを、中学校において確認するための「選抜用評定等確認表」について、高等学校における様式作成や中学校への送付の負担が大きいことから、改善が求められている。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>30年度決算</td> <td style="text-align: right;">159,470 千円</td> <td style="text-align: right;">89,372 千円</td> </tr> <tr> <td>元年度予算</td> <td style="text-align: right;">168,997 千円</td> <td style="text-align: right;">100,908 千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	歳入	歳出	30年度決算	159,470 千円	89,372 千円	元年度予算	168,997 千円	100,908 千円					
区 分	歳入	歳出																	
30年度決算	159,470 千円	89,372 千円																	
元年度予算	168,997 千円	100,908 千円																	
取組内容																			
<p>○ 受験生の多様なニーズ等に対しては、毎年、入学選抜実施後に検討委員会を開催し、検証を行うことで、必要な制度改正を実施要綱に反映させている。</p> <p>○ 直近の31年度入学選抜においては、日本語指導を必要とする生徒等に対する措置を充実させ、外国籍の生徒だけでなく、日本語指導が必要な日本国籍の生徒に対しても、検査問題にルビを振る措置を受けられるよう、対象を広げるなど、取組を進めている。</p> <p>○ 「選抜用評定等確認表」については、生徒1名ずつ記載する様式から、生徒10名まで記載できる様式に変更したことで、各高校における様式作成枚数や発送数を減らし事務作業を効率化するとともに、郵送の事務作業に係る経費を縮減する。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">拡大 充実</th> <th style="width: 10%;">見直し 再構築</th> <th style="width: 10%;">移管 終了</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td>2年度見積額</td> <td style="text-align: right;">158,764 千円</td> <td style="text-align: right;">99,150 千円</td> </tr> </tbody> </table>						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出		○			2年度見積額	158,764 千円	99,150 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出													
	○			2年度見積額	158,764 千円	99,150 千円													
【財務局評価】																			
<p>○ 入学選抜事務の見直しにより、事務効率化及び経費縮減が図られていることから、経費の一部を精査した上で、所要額を計上する。</p>																			
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">拡大 充実</th> <th style="width: 10%;">見直し 再構築</th> <th style="width: 10%;">移管 終了</th> <th style="width: 10%;">その他</th> <th style="width: 10%;">区 分</th> <th style="width: 10%;">歳入</th> <th style="width: 10%;">歳出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td></td> <td></td> <td>2年度予算額</td> <td style="text-align: right;">158,764 千円</td> <td style="text-align: right;">99,140 千円</td> </tr> </tbody> </table>						拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出		○			2年度予算額	158,764 千円	99,140 千円
拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出													
	○			2年度予算額	158,764 千円	99,140 千円													

事業評価票

418	警察情報管理システムの運営（統合バックアップサーバ等）（警視庁総務部／一般会計）	事業開始	平成 29 年度
		事業終期	令和 2 年度

【局評価】

現状と課題

- 有事の際のデータ保管及びデータ復旧を目的として、各種サーバ上の情報管理システムデータをバックアップするための装置等を導入している。
- リース契約開始時期が異なる、データバックアップ用サーバと長期保存用データを保存する装置を併用している状況であり、経費の適切な見積りが必要である。

区 分	歳入	歳出
30年度決算	- 千円	118,779 千円
元年度予算	- 千円	118,779 千円

取組内容

- 再リース契約により契約の終期を合わせ、次期契約では両機器を統合することにより、運用管理面での効率化を図りつつ、経費を縮減する。

統合前後のコスト比較 (単位:千円)

区 分	統合後	統合前	増△減
バックアップ用サーバ	102,536	61,197	/
長期保存用装置		57,582	
合 計	102,536	118,779	△ 16,243

※1年間のフルコストで比較

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	- 千円	92,575 千円

【財務局評価】

- 各機器を統合することにより、経費の縮減が図られていることから、局案のとおり計上する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	- 千円	92,575 千円

445	危険物取扱者及び消防設備士免状（免状作成及び 交付事務委託）（東京消防庁予防部／一般会計）	事業開始	平成 29 年度
		事業終期	令和 3 年度

【局評価】

現状と課題

- 危険物取扱者及び消防設備士の免状作成事務並びに交付事務の一部については、事務の効率化のため危険物取扱者試験及び消防設備士試験を実施する一般財団法人消防試験研究センターに委託している。
- 免状の再交付及び書換えは、当該センターのほか消防署所でも受付や交付を行っているが、署所受付では交付までに期間（約3～4週間）を要し、郵送交付ができないことから事業の見直しが必要である。
- 再交付等による新免状の交付に際して、免状申請者が平日日中に当該センターの中央試験センターもしくは消防署所を訪れる必要があり、申請者の負担になっており、この点でも事業の見直しが必要である。

区 分	歳入	歳出
30年度決算	85,780 千円	53,449 千円
元年度予算	82,366 千円	56,532 千円

取組内容

- 受付業務を当該センターに一本化し、業務体制を見直すことにより、郵送による交付の拡大及び処理期間の短縮を図り、都民の利便性を向上させるとともに人員を削減するなど事務を効率化する。
- 郵送による交付の拡大と並行し、消防署所での免状交付を希望する申請者に対しては、従前どおり署所で交付する等、都民サービスの維持向上を図る。

○事務委託拡大に伴う経費比較 (単位:千円)

区 分	拡大後	拡大前	増△減
人件費	-	11,078	△ 11,078
委託料	65,075	62,032	3,043
合 計	65,075	73,110	△ 8,035

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度見積額	83,257 千円	65,075 千円

【財務局評価】

- 都民の利便性が向上するとともに、人件費の見直しによる経費の縮減も実現することから、見積額のとおり計上する。

拡大 充実	見直し 再構築	移管 終了	その他	区 分	歳入	歳出
				2年度予算額	83,257 千円	65,075 千円